

Sanze.^{イーゼ}Eze

サンゼイーゼ | 広報三瀬 特別号 第69号

令和8年3月31日・三瀬地区自治会 広報調査部発行

2月28日現在 三瀬の人口 482世帯 男544人 女604人 計1,148人

- 第39回冬季レクリエーション大会
- 受賞祝賀会／文化財愛護会
- 敬老会／還暦・成人／氣比神社奉納相撲大会
- 三瀬のこのひと！ 三瀬自治会事務局長 小野洋平さん
- 合同七歳祝い／こんにちは、赤ちゃん！



第39回 冬季レクリエーション大会 第1地区 優勝!



雪上で結んだ団結と

若い力の輝き



運動会1班班長

加藤和彦さん

(仲村)

久しぶりにスキー場で開催された冬季レクでは、私たちのチームは若い世代を中心に、雪上ならではの競技に果敢に挑み、最後まで力強く健闘してくれました。慣れない雪面でのレースや競技もありましたが、若者らしい思い切りのよさと、仲間を励まし合う姿勢がチーム全体の大きな支えとなりました。

また、久々のスキー場開催ということで、雪景色の中、参加者の笑顔や声援があふれ、地域らしい温かい雰囲気にも包まれた一日となりました。準備、運営に携わってくださった皆さまのご尽力により、この伝統行事を再びこの場所ですることができましたことに、心より感謝申し上げます。今回の健闘を糧にし、今後も若い力と地域の皆さまの支えを合わせながら、行事づくりに取り組んでいきたいと思っております。

冬季レクに
初めて参加して



運動会1班副班長

はせがわけいこ
長谷川恵子さん
(仲村)

何年かぶりの八森山会場での冬季レク。寒いところは嫌いなので嫌々参加しました。幸いなことに天候にも恵まれ、きれいな雪景色の中で身体を動かすことで気分がリフレッシュできました。久々に会う方などもいて参加者同士の交流会も自然と深まったと感じます。寒さはありませんでしたが、それ以上に子どもも大人も楽しめたレクリエーションでした。案の定、翌日は筋肉痛でした。

改善が必要などところもありましたが、雪の中ご準備いただいた自治会職員の皆様をはじめ役員の皆様、大変お疲れ様でした。



受賞祝賀会

山形県防犯協会連合会

個人表彰受賞について



はせがわ
長谷川 平さん
(浜町)

昨年、県防犯協会連合会より、個人表彰をいただきました。また、一月には自治会様より御祝をいただき、大変ありがとうございました。この表彰は三瀬地区関係者、住民皆様の御協力あつての表彰だと思えます。私は、三十代で防犯連絡員を拝命し、現在支部長としておりますが、私の仕事の関係上出来る事が限られています。年間の活動については、防犯診断、防犯パトロール、青色パトロール巡回等、自治会防犯役員、駐在署奥山様など、皆様の御協力を得ながら、頑張っていきたいと思っております。

防犯功労賞 (山形県防犯協会)

長年にわたり防犯連絡員として活動され、青色回転灯装車による防犯パトロールなど、安全で安心な地域づくりに尽力されました。



受賞の喜びと感謝を込めて



さいとうよしこ
齋藤美子さん
(荒町)

受章祝賀会兼新春懇談会に御招待を頂き出席する事が出来ました。鶴岡市市民部長様はじめ、色々な方々からお祝いの言葉を頂き、ありがとうございます。その中で、「今になってやっと食改が何を行って何を伝えているかわかったよ。」と言いながら、傍にいる人達に活動内容を説明している姿を拝見し喜びを感じ、そして安堵した自分がいました。食改の活動は、三瀬婦人会会員の皆様により長い間、二足の草鞋を履きながら行事を遂行してまいりました。ある時期から食改は離れて今に至ります。二つの会員の皆様方の惜しみ無い御協力があったこそ、この賞を頂けたものと思っております。心から感謝を申し上げます。御苦勞な事ですが、食改会員の皆様に、海山があり、素材が豊富な三瀬コミュニティの中で、色々な会の人達と手を取り合いながら活動を継続されることを念願します。ありがとうございました。

鶴岡市民憲章 一般の部 実行顕彰

長年にわたり三瀬食生活改善推進員として積極的に活動され、食を通じた楽しみと健康づくりの推進に尽力されました。

三瀬の昭和の時代をふり返る会

(三瀬文化財愛護会)

激動と復興の時代と言われた「昭和」の百年を記念して、一月三十一日に自治会と文化財愛護会共催の「三瀬の昭和の時代をふり返る会」を開催しました。当日は五十四名の皆様から参加していただき、特に高度成長に向かつて元気だった頃の三十年代、四十年代を中心に三瀬の昭和の時代をふり返りました。

初めに、昭和の秋祭り相撲大会のDVDの鑑賞、続いて氣比神社宮司石塚直士さんから「昭和の氣比神社」と題して、全国からの出征兵士の参拝や一週間神社に寝泊まりして新年の神事に臨んだ神職のことなど様々なお話しをしていただきました。

次に座談会を行い、新井田豊さんから「強力なりーダーシップを発揮したガキ大将」、加藤勝さんから「当時のまち並みと関係する人々」、そして白幡茂さんから「中学校時代の思い出や豊中駅伝五連覇」等のお話があり、改めて昭和の三瀬を顧みることができました。

そして、最後に「うたう会」の皆さんから昭和の名曲四曲を熱唱していただきました。

平成も過ぎて令和となり、「昭和」という時代は遠くなりましたが、その時代への思い入れはまだ強く残っていることを感じた記念事業でした。参加していただいた皆様に感謝申し上げます。



輝かしい喜寿を迎えた仲間とともに宣言する



喜寿代表

加藤 かつひこ

勝 まさる

(荒町)

この度、喜寿を迎えた仲間を代表して、皆様にご挨拶を申し上げます。私達は、団塊世代の最後列としてこの世に生を受けました。

過去にない多人数の学校生活、そして社会人となり喜怒哀楽を繰り返し、残念ながら鬼籍に入られた方も多数おられますが、私たちは今まで生きてきました。これもひとえに私達が頑張ったのが一番なのですが、本音を言えば、丈夫な体を与えてくれた両親のおかげであり、神仏のご加護の賜物と感謝の言葉しかありません。

人が生きることとは、自らを抑え他者を思いやることであり、その人の幸福を祈ることです。いがみ合つてはなりません。その気持ちを持ってこそ、私たちは縁あってこの地で余生を過ごすことに優る喜びはありません。この穏やかな三瀬に住む同年三十四名全員が、次に迎える「米寿」に向かって力強く生きてゆくことを誓い合います、ここに声高らかに宣言します。



還暦を迎えて



鈴木 すずみ

肇 ちはじめ

(荒町)

本年度還暦を迎えるにあたり、氣比神社にて祈禱を行いました。三瀬、小堅地区の丙午の同年三十八人が集い祈願をしたところであります。節目の年にみんなと再会出来たことは本当に嬉しく思いました。新たな人生のスタートラインと言われますが、具体的な目標は特にありませんが、健康でいられば良いと思っています。今まで支えてくれた家族に感謝します。



成人を迎えて



加藤 かつひこ

夢 ゆめ

(水無)

二〇二六年の成人の日を迎え、大人の仲間入りをしたことに身の引き締まる思いです。これまで支えてくれた家族や周囲の方々に感謝の気持ちを忘れず、責任をもって行動したいです。目標に向かって努力を続け、自分の強みを活かして社会に貢献できる人材になれるよう日々成長していきたいです。



小学校最後の相撲大会



豊浦小学校6年

佐藤 さと

成 せい

(宮町)

去年は肘のけがで出られず、悔しい思いをしました。今年は小学生最後の大会で全力を出し切り優勝できてとてもうれしかったです。立派なぼんてんをいただき、よい思い出となりました。中学生の兄がぼくより大きなぼんてんだったので、うらやましく思いました。準備や応援してくださった地域のみなさん、ありがとうございました。

地域の温かさ



豊浦中学校3年

佐藤 さと

快 かい

(宮町)

中学生になって初めて出場した氣比神社の奉納相撲大会で優勝でき、自分でも驚いています。本番では気負わず冷静に取り組むことができたと思います。小学生や地域の皆さんからたくさん声援を受け、地域の温かさやよさを改めて感じる1日となりました。



三瀬のこのひと!



三瀬自治会事務局長
小野のようへい
洋平さん

三瀬地区の皆さん、お世話になっております。小野洋平です。一月から就任し三か月間が過ぎようとしています。その間、受賞祝賀会及び新春懇談会、冬季レクリエーション大会が開催され、地区の皆さんのご協力のおかげで、無事終えることができました。ありがとうございました。また、衆議院の国政選挙も行われ、多忙ながらも充実した日々を過ごしております。

今後は、氣比神社例大祭、八森山孟宗祭り、地区運動会と大きな行事が続きます。地区の皆さんには、多岐にわたるご協力をお願いすると思いますが、いかに皆さんが楽しんでみながら行事に参加出来るかを考えて、実行していきたいと思っております。

石塚慶さん、竹内秀一さんがこれまで築いてこられた地域ビジョン（三瀬イズム）の活動の基盤を大切に継続していき、地区の皆さんが、楽しみながら、住みやすいまちづくりを目指していきます。

以前は、庄内町家根合まで約四十分かけて通勤していました。現在はコミュニティセンターまで徒歩四十歩です。通勤だけ見れば楽にはなりました。ただ、この環境に甘んじることなく、三瀬の隅から隅まで、足を運び、多くの課題に取り組んでいきたいと思っております。不慣れた点多々あるかと存じますが、よろしく願いいたします。



合同七歳祝い



佐藤ひろたつ
広辰さん
(水無)

このたび、長男が合同七歳祝いに参加させていただきました。当日は、十人ほどの子ども達が集まり、晴れ着に身を包んだ姿はとても微笑ましく和やかなひとときとなりました。少し緊張しながらも、手を合わせる姿に成長を感じました。日々の何気ない時間も、こうした節目を迎えることで改めて尊いものだと実感します。これからも子どもたちが健やかに成長していくことを願っています。



こんにちは、赤ちゃん!



佐藤暖真くん

【令和7年5月生まれ】
(佐藤 将さん・千裕さん)下町

はじめまして、去年の5月に元気よく産まれました、佐藤暖真です!今はハイハイをマスターして、パパママを追いかけるのに夢中です(笑)日々の成長が見ていてとっても楽しいよ。

三瀬の海や山で沢山遊んで元気いっぱいな暖真で成長していくのが嬉しいなあ。これからどうぞよろしくお祈りいたします。



石塚陽那太くん

【令和6年12月生まれ】
(石塚 祐照さん・有紗さん)仲町

令和6年のクリスマスイブに産まれ、先日1歳を迎えました。階段昇りと積み木(壊す)が好きな男の子です。人見知り中ですが、三瀬保育園に楽しく通っています。

暖かくなる頃には歩けるようになっていっていると思いますので、地域の皆さんにお会いする事も増えるのではないのでしょうか。どうぞよろしくお祈りいたします。



加藤朱羽ちゃん

【令和7年9月生まれ】
(加藤 慎さん・なつきさん)中村

『朱』明るくエネルギーな子に、『羽』自分らしく自由に羽ばたく人生を送ってほしい。という願いを込めて名付けました。3歳上の兄のことが大好き!遊びに忙しい兄のことを目で追ったり、顔を見るとにっこり笑ったりする姿に兄妹愛を感じます。(兄からの愛も強めです。笑)

自然いっぱいの三瀬で強くたくましく元気に育ってくださることを願っています。



佐藤碧くん

【令和7年8月生まれ】
(佐藤 智弘さん・蒔さん)宮町

いつもお世話になっております。宮町の佐藤です。8月に産まれ10月に三瀬に来た碧は10月中から散歩の際などに三瀬の皆様にご愛がっていただいております。

すでにおしゃべり好きで、いつもお話ししています。親も含め大人が分かる言葉を喋れるようになる日が楽しみです。今年の大雪の中も元気に散歩していた私達ですが、春が来て山に行ける日や、夏海で泳ぐ日が楽しみです。是非、見かけたら声をかけてくださると嬉しです。これから育つ碧を三瀬の皆様より見守っていただければ幸いです。宜しくお願い致します。

